

## 次代に残す文化的財産

その他の  
質問事項

- ▼ 物価高騰の原因と中長期の見通しについて
- ▼ 市内産業と市民生活への影響と対策について

日本共産党  
おざわ しょういち  
小澤 彰一



**◆ 文化的財産について**  
**問** 文化的財産への基本的な姿勢について伺う。  
**答** 本市には、国・県・市指定の文化財が1000件ある。その他に各施設で保存されているもの、ワインや木曾漆器なども文化的財産であり、保存活用に努めている。現在、「塩尻市文化財保存活用地域計画」を策定中である。観光・教育・産業にまたがる総合的な内容であり、どのように将来へ継承し、活用していくか考えていきたい。  
 (文化財課)



来館者は今でも多い自然博物館

整備計画に伴って、自然博物館移転が課題となっている。建設当初及び再整備計画の中で自然博物館に関してどのような検討がなされたのか。  
**答** 自然博物館完成後の平成7年8月に専門家の指摘を受け補完工事を行っている。設計段階では専門家の知見が取り入れられなかった可能性がある。移転先については現時点では確定的なものではなく、慎重に検討して進めたい。  
 (都市計画課)



市民派連合  
まるやま としこ  
丸山 寿子

## 包括的性教育の強化

その他の  
質問事項

- ▼ 県立高校の再編
- ▼ 片丘バイパス整備事業

**◆ 包括的性教育（セクシュアリティ）の取り組み**  
**問** 従来の性教育に加え多様性や人間関係などを広く捉えた包括的性教育の必要性が世界的に広がっている。市内の小中学校の取り組み及び市内の高校での取り組みは。  
**答** 小中学校は文科省作成の手引きなどを活用し、全学年に性教育を実施している。  
 (教育総務課)

**答** 令和2年から高校2校で助産師による性教育講話を実施。また高校3校において「デートDV予研修会」を実施し、包括的性教育の啓発を広めてきている。  
 (社会教育スポーツ課)



崖の湯ルート注意喚起の案内看板

**◆ 市道高ボッチ線の復旧と安全対策はどうか**  
**問** 昨年8月の災害復旧と安全対策はどうか。  
**答** 東山ルートは現在通行止めで、復旧は令和6年の見通しである。崖の湯ルートは路肩の土砂撤去、ガードレールの移設など安全対策を行ったが幅員が狭小のため、看板設置などで通行の際の注意喚起に努めている。  
 (建設課)

**◆ 高ボッチ高原の観光**  
**問** 環境整備と、高原キャンプ場の運営状況は。  
**答** 管理棟は避難所機能も備えてリニューアルし、第二駐車場のトイレの全面改修を行った。高原全般の管理運営を観光協会が担い、キャンプ場利用の受付や周辺環境美化などを行っている。  
 (観光課)